

令和5年度 子育て中の親と町長との懇談会報告書

令和5年12月11日(月)10時30分～ ◆会場 健康プラザ 参加者◆16人(女16人)

町側出席者◆小野澤町長、佐藤教育長、後藤民生部長、高橋子育て支援課長、馬場健康推進課長

諏訪部総務課長、総務課広報・シティセールス班(小関)

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
1	半原は、坂が多く道も狭く、子どもが遊ぶ公園もそれほどなく自転車の練習ができません。あいかわ公園も、近くの公園も自転車の利用ができません。自転車を練習したり自由に遊べる場が欲しいので、半原水源地跡地に子どもが安心して楽しく遊べる場を整備して欲しいです。	半原水源地跡地は、今年の7月から、敷地内の4つの沈殿池の埋め戻し作業を行い、一段階の作業を終えました。令和6年から約1年かけて、さらに土盛り作業を行い、整地します。その間に、今の基本計画をベースに、様々な意見を取り入れながらより良いものにしていきます。 現在は、散策エリアや物産館、親子で楽しめるような施設や、防災を兼ねたシャワー室、グランピング施設などの整備を予定していますが、コロナ禍により人の価値観や行動が変化していますので、時代を見据えた魅力あるものに仕上げたいと考えています。(町長)	企画政策課	同左
2	現在、出産子育て応援事業はトータルで10万円と充実していて大変ありがたいです。2016年以降は、第一子が3万円、第二子が5万円、第三子が7万円だったのでそれを期待していましたが、令和2年、3年とコロナ禍で大変な時に一律3万円とお米5Kgになってしまい残念でした。	子育て支援の関係で、第一子3万円、第二子5万円、第三子7万円を支援している時期もありましたが、予算の見合いの中で逐次見直しを行い、さまざまな意見をいただいた中で、現在は、トータル10万の支援を行っていますので、ご理解ください。 引き続き、みなさんからご意見をいただき取り組みを進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。(町長)	子育て支援課	同左
3	半原水源地跡地の事業について、初めは31億円かかるとしていましたが、その後17億円に変更されました。公園などの施設ができるのは嬉しいですが17億円のお金を投資することによって、今の子どもたちに負の遺産を与えることがないようにしっかり整備してください。	できるだけ一般財源を使わないように、国・県からの補助金、地方債含めて活用するなど工夫していきます。(町長)	企画政策課	同左
4	小学生になってからもランドセルや学用品など非常にお金がかかりますし、中学生は制服・体操着など入学時に15万円ぐらいかかります。愛川町は親子給食にしていたいただき評判がよく、給食費の無償化ができれば良いのですが、年間1億3千万円も費用がかかるということを知りました。 今回の懇談会も知らない人が多いので、もう少し子育て中の親の話を聞く場を年に1回ではなくもってもらいたいですし、色んな方の意見を聞いていただきたいと思っております。	確かに中学校の入学にはお金がかかりますので、中学生への支援もさらに充実できるように取り組みを進めていきたいと思っております。 町では食料費の高騰分を昨年から補助していますが、給食の無償化については、一律で国でやるべき施策であると考えていますので、知事にも国にも要請をしています。 いずれにしても、予算は、都市基盤をはじめ医療・福祉・教育・防災などうまく分配していかないと偏ってしまいますので、ご理解いただければと思います。(町長)	教育総務課 総務課	懇談会については、保育園などを通じて参加を呼びかけています。また、広聴事業については、ファミリーミーティングをはじめ、様々な立場や分野の方々との意見交換を行っており、引き続き、対象者の拡大に努めてまいります。
5	愛川町は不登校生徒やいじめの件数が多く、先生方も大変な中、子どもたちをみてくださっていますが、支援が十分でないと感じます。不登校やいじめに対する支援をしっかりと町でしていただきたいと思っております。県や国に比べて件数が2倍以上あるのは子育てをする上で問題だと感じます。	学校に来られない児童生徒については「きずな」という相談指導教室があり、現在15人くらいの児童生徒が来ています。 年間30日以上休むと不登校となりますが、週に1日休めば30日となります。小学生の半数以上は30日から60日ぐらいの欠席になっている一方、中学生になると90日以上欠席の割合が増えている状況になっています。こうしたことからスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを配置して、個別の支援について専門家と連携しながら取り組んでいます。以前に比べると人数や日数が増えているので、さらに充実させていきたいと考えています。 また、校内の支援として、欠席が増え始め、不登校になりかけの子どもについて、校内教育支援センターを作り、居場所づくりをしています。 国の方針としても「進路を主体的に捉えて、社会的に自立すること」となっていますので、全てが学校に復帰するというのではなく、支援を大事にしていくという方向で取り組んでいます。(教育長)	指導室	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
6	<p>①来年度に小学校に入学する子がいますが、同じ学年の子が周りにいませんし、学校へも1時間かけて歩いて行かないといけません。仕事が工業団地のほうで、フルタイムで働いたら迎えが間に合いません。また、中学校は入学に15万くらいかかるほか、部活も費用がかかります。成長も早くジャージなど年に1度取り換えるだけでも1万くらいかかるため、取り換えだけでも支援してもらえないでしょうか。また、バス通学もお金がかかるため、送り迎えしないといけなくて、そうなるとう仕事できません。学区の廃止はできないのでしょうか？</p> <p>②一人で学校に行かないといけないので既に泣いています。学校には行きたくないと言っているのですがどうにかならないでしょうか。町で子どもがどんどん減っている中、友達がいないと行けない子が多いと思います。今住んでいる所から通わせるのは、ゴルフ場もあり車の通りが激しく怖いので送り迎えにするつもりですが、ガードレールの設置など検討してもらえませんか。</p> <p>③新しく幼稚園に入ってきたブラジル国籍の親とやり取りしたところ、日本語が分からず園の先生とコミュニケーションがとれていませんでした。役場の人は役場にいるため手伝って欲しいときに声を掛けられないので、園の先生で語学ができる人がいると助かります。英語スペイン語を義務化するのもよいのではないのでしょうか。</p>	<p>①学校は理由があれば区域外就学はできるはずですので、確認します。(町長)</p> <p>②通学路の安全対策については、一度に全て対応することはできませんが、予算の関係も見えて検討します。(町長)</p> <p>③保育園には翻訳機を置いてあるのですが、幼稚園にはないようです。(町長) いろいろな国のお子さんがあるので、幼稚園を含めて、どの園もボディーランゲージを使って運営していると聞いています。まずは園の実情を伺って検討していきたいと思います。(子育て支援課長)</p>	<p>①教育総務課</p> <p>②指導室 道路課 住民課</p> <p>③子育て支援課</p>	<p>①要件を満たせば、指定学校の変更は可能となる場合もありますので、まずは教育委員会までご相談ください。(質問者とは個別対応中です) また、中学校入学時への支援を検討してまいります。なお、学区の廃止につきましては、小学校間の距離が離れていることから、徒歩での就学が難しく登下校の時間も長くなるなど、安全面に課題があるため、現時点で検討しておりません。</p> <p>②町では毎年、町内の小中学校で抽出した通学路における危険箇所を厚木警察署、県厚木土木事務所などの関係機関と合同で点検し、危険箇所の状態に応じて道路補修や草刈り、交通規制、歩道整備を行っているほか、児童生徒に対しても交通安全教育を行うなど、通学路の交通事故防止に取り組んでいます。ご意見をいただいたガードレールにつきましては、ご自宅周辺の道路の状況を勘察いたしますと設置が困難となっておりますことから、中原志田地区(ゴルフ場)へ通じる道路については、運転手への注意喚起看板を10月16日に3枚設置するとともに、卵巣屋交差点周辺に「速度おとせ」の路面表示を行ったほか、今回のご意見を踏まえ、三増合戦場碑から卵巣屋までの道路につきましても、令和6年1月11日に看板を設置いたしました。</p> <p>③同左</p>
7	<p>ふるさと納税は、令和2年から3年に掛けて約3倍になったと知りました。使い方がネットに出ており、「町にお任せ」という項目がありますが、子育てに充てる予定はありますか。</p>	<p>寄付者は「社会福祉」「スポーツ文化」「コロナ対策」「町にお任せ」を選ぶことができ、去年1年間で5,100件の寄付のうち約2,700件が「町にお任せ」となっていますので、子育て・教育にも利用しています。(町長)</p>	<p>財政課</p>	<p>同左</p>
8	<p>①雨の日や猛暑日の遊び場所に屋根のある場所があるといいと思います。また、自転車に乗れる場所がなかなか見つからないので、自転車の乗れる場所が欲しいです。</p> <p>②小学生と未就学児を同時に連れて行けて、小学生は宿題、幼稚園は遊べる場所、例えば、春日台センターセンターなど、そのようなところがあると助かります。</p>	<p>①子どもたちが遊べる場としては公民館がメインとなっています。外だとトリム広場がありますが屋根がないので、現状では公民館などの施設を使っていただくようお願いします。(教育長)</p> <p>②小学生と未就学児と一緒にいられる場所としては、かわせみ広場が11箇所あり、学校が終わった児童を指導員さんが見てくれますが、未就学のお子さんは保護者の方が同伴という規定があります。かわせみ広場を使っていただくことがよいのではないかと思います。(教育長) 町では基本的に小学校の統廃合は考えていないため、空き教室がでたら、例えば保育園や老人福祉施設などの公共施設を小学校の中に取り入れて、一体化して複合化していこうという構想を持っています。子どもたちも高齢者も、一緒にふれあいができるというイメージを持ちながら公共施設の計画を検討していきたいと考えておりますので、ご理解いただければと思います。(町長)</p>	<p>①生涯学習課 子育て支援課 都市施設課</p> <p>②教育総務課 生涯学習課 子育て支援課 高齢介護課</p>	<p>①自転車の乗れる場所については青少年広場がありますが、行政区の管理となっているため、利用にあたっては、区長さんにご相談ください。なお、このほかの都市公園や児童遊園地は、利用者の安全確保の観点から、自転車を含む車両の乗り入れは原則禁止となっておりますのでご理解ください。</p> <p>②同左</p>
9	<p>①いつも元気券を楽しみにしていますが、どれくらいの割合の人が交換をしに来ているのでしょうか。町の小さいお店に還元できているのでしょうか。</p> <p>②子どもが小学生に上がったときに、学童保育の申請を行いました。週3で3時まで働くことが条件とありました。週5で1時2時まで働く人は預けられないのでしょうか。大人は4月1日から仕事があり、子どもたちは6日ぐらいに入学となりますが、その間も預かってもらえるのでしょうか。また、お金を払ってでも、一日預かって貰える場所があるとありがたいです。</p>	<p>①地域振興券の利用率は95~94%で、これまで5回やってきて、約6億4千万円が愛川町に流れているので経済効果はあったものと考えています。(町長)</p> <p>②児童クラブは、希望者が多く、お子さんが帰る時に親御さんが働いている方を優先していますが、6年生まで延長しており、できるだけ定員よりも多く取っています。新入学の時は把握できておりませんが、基本的には土曜、春・夏・冬休みの時もやっています。(教育長)</p>	<p>①商工観光課 ②生涯学習課</p>	<p>①同左 ②同左 なお、新入学の児童については、入学式前の4月1日から利用可能です。</p>
10	<p>バス代をもう少し安くしてほしい。 また、兄弟2人でバスを利用する場合、倍の料金がかかるので兄弟割のようなものがあると良い。 ⇒町で援助をしていただくと大変ありがたい。</p>	<p>書面質問</p>	<p>企画政策課</p>	<p>町域を運行する神奈川中央交通(株)では、令和5年4月から、路線バスの小児IC運賃を一律50円に引き下げています。また、町におきましても、町内循環バスについて、同年8月から小児運賃を50円に設定したほか、高等学校などに通学する生徒の保護者を対象として、バス通学や自転車通学の経済的負担軽減のための補助制度を設けるなど、引き続き、事業者と連携して子育て世代に優しい通学支援に努めてまいります。</p>
11	<p>町立の全保育園で1日土曜保育を行ってほしい。 一部の町立保育園で休日保育を行ってほしい。 ⇒仕事の選択肢が増える。職場によっては時給もアップする。</p>	<p>書面質問</p>	<p>子育て支援課</p>	<p>令和4年度から春日台保育園及び認定こども園の中津幼稚園において、土曜一日保育を開始していますが、全園での土曜保育や休日保育については、保育士の確保など、様々な課題があるため、今後、研究してまいります。</p>

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
12	北部病院と提携するなどして病院保育、病後児保育を行ってほしい。 (小学生も利用できると更に良い)。 ⇒子育てがしやすい環境を町で作ってほしい。	書面質問	子育て支援課	本年度から、本町にお住まいの方が厚木市・海老名市・座間市・綾瀬市・大和市にある病児保育施設を利用できるよう、連携協定を締結しました。 さらに、現在、町内でも開設に向けて調整をしており、できる限り早期に開設できるよう、国・県からの補助金の確保や運営体制などについて、具体的に進めてまいります。
13	入学式・卒業式に着る洋服を準備するのが家計の負担になる。数回しか着ないのにわざわざ買うのがもったいない。 ⇒社協で行っている「衣類バンク」を多くの人に知ってもらう。基本、普段着として着るものではないので、あげるのではなく貸し出しにする。(できるようにあればクリーニング代はいただく) 寄付して下さった方には愛川ブランドの品をプレゼントしたりすると喜ばれるのではないかな。	書面質問	教育総務課 子育て支援課	他の子育て支援事業との兼ね合いなど、課題があると思われますので、ご提言として承ります。なお、「衣類バンク」については、社会福祉協議会と連携し、さらなる情報発信に努めてまいります。
14	義務教育は無償だが、給食費(月額4,300円)・教材費、学級費(年額約10,000円)・5年キャンプ代(約5,000円)・修学旅行積立金(20,000円)・卒業積立金(20,000円)・ランドセル等家計の経済的負担が大きい。 ⇒入学準備金を10,000円から更にアップして欲しい。給食費や教材費、修学旅行費等更に援助していただきたい。給食費は小学校・中学校ともに無償にしていただけると大変ありがたい。	書面質問	教育総務課	小学校等入学準備金の増額につきましては、今後の社会情勢や経済状況等を踏まえた中で、研究してまいります。 また、教材費については、既に全児童生徒を対象に、一定額の補助をしているほか、入学時にお道具箱セットや絵の具セットの配布、就学援助制度対象世帯への助成等を実施しております。 なお、給食の無償化については、一律で国で実施すべき施策であると考えておりますので、現在、県や国に要望しております。
15	小学校、中学校で1人に1台配布されているタブレットは、町のほうで保険に入っていたら上で貸し出しをしてほしい。	書面質問	教育総務課	タブレットは、故意を除く破損については、リース会社の保険及び町予算で修繕しており、自宅学習のための持ち帰り時の破損についても、故意の破損や紛失等を除いて、町予算で対応しています。
16	小学校、中学校共に不登校・いじめ対策の強化をしてほしい。 ⇒勤務時間外に先生やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが対応することも多い。また、現在の先生の人数・教育委員会の職員数では業務量に対して人数が少なすぎる。わかっているだけで町内の小中学校に勤務している10人に1人が高ストレス状態であるので早急に対応を見直す必要がある。(令和4年度は、先生が5、6名未充足の状態であった) 常勤のスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを配置する。 総合教育相談センターを設置する。 教育機会確保法の文科省パンフレットを子育て中の保護者に配布する。 官民が連携しながら保護者に情報提供・支援をしていく。 保護者を孤独孤立にしない。	書面質問	教育総務課 指導室	いじめ・不登校対策については、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家によるきめ細やかな対応を行っており、引き続き各学校の実情や児童生徒への支援の状況を踏まえ、適時適切に対応できる配置に努めていきたいと考えています。 また、学校の教員確保につきましては、国・県に対し要望しており、今後も継続して要望してまいりますほか、教員の多忙化解消に向けては、日本語指導協力者や情報教育推進指導委員等の専門的な知識と技能を備えた人材の派遣やICT環境の整備により、授業準備時間の縮減を推進しております。 総合教育相談センターの設置につきましては、いじめ・不登校等への手立てを探り、支援の現状を捉えた中で、必要性について検討するとともに、文科省パンフレットをはじめとした各種情報など、教育委員会HPにおいて閲覧できるように準備を進めてまいります。
17	通気性の悪い学校指定の帽子を6年間被るのは大変。 ⇒町内の学校では、3年生以上は好きな帽子を被っても良い事になっている学校もあるので臨機応変に対応してほしい。	書面質問	教育総務課 指導室	入学時に学校指定の黄色い帽子を着用することは、登下校に不慣れな子どもたちの安全面から必要と考えております。 また、通気性については、メッシュ状の帽子をご検討いただければと思います。 なお、帽子着用は、安全面・健康面を考えて学校ごとに判断しておりますので、学校評価や保護者会等で学校へお声かけいただければと思います。
18	夏休みは長期間お休みが続くので学校や児童館、公民館等、開放して子どもたちの居場所を作ってほしい。	書面質問	生涯学習課	児童館は、行政区が管理・運営しておりますので行政区にご相談ください。また、平日の夕方に児童館や地域公民館等で実施しているかわせみ広場については、夏休み期間中の実施については、利用者が少ないことや近年の猛暑等による児童への体調を考慮し閉所した経緯がありますので、通年ご利用いただける図書館や半原・中津公民館を活用いただければと思います。
19	小学校、中学校共に学校から出された手紙を出さない子どもが一定数いるのでタイムリーな情報が得られず困っている保護者がいる。 ⇒東中で導入されている「がくナビ」のようなアプリを町内の全小中学校で使用できるようにしてみたらどうか？ ペーパーレスになり先生たちが手紙を印刷する手間も省ける。	書面質問	教育総務課	東中以外の小中学校で使用している保護者連絡サービスが来年度10月末で契約満了予定となっております。現在新たな連絡サービスを検討しておりますので、いただいたご意見は参考にさせていただきます。

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
20	高学年になっても学童クラブを利用させて欲しい。 ⇒民間の学童クラブもあると助かる。(送迎つき、勉強を教えるなどのサービスがあると嬉しい。)	書面質問	生涯学習課	児童クラブは1年生から6年生までが利用できますが、各クラブには定員があり、低学年を優先しているため、高学年の入所は、定員に余裕がある一部の児童クラブを除いては難しい状況となっています。なお、現在、町には民間の児童クラブはありませんので、民間の児童クラブ等に関する情報収集に努め、必要に応じて提供できるようにしてまいります。
21	小学校、中学校共に遠方から来る児童・生徒がいるのでバスで通学できるようにしてほしい。	書面質問	教育総務課	小学校については、徒歩での通学が可能な範囲で学区を指定しており、原則登校班で登校しているため、路線バスでの通学許可は現在考えておりません。 中学校については、2小学校区から通学することになり、学区も広くなることから、路線バスの使用は特に禁止しておりません。 なお、スクールバスについては、経費や運行ルートなどの課題がありますので、先行事例などについても確認しながら、研究してまいりたいと考えております。
22	学級閉鎖情報、熱中症警戒アラート発令時の対応、雷雨、暴風雨時の帰宅対応、不審者対策が学校ごとに対応が違いすぎるので町立小学校で統一してほしい	書面質問	教育総務課	熱中症や荒天など気象状況による対応の基準は統一されておりますが、学校の位置や校内の活動場所によって実際の状況が異なるため、対応に違いを感じる事が考えられます。 また、学級閉鎖や不審者情報の流し方は、各学校が判断しているところですが、より良い方法を、学校とともに検討してまいります。
23	入学時に学用品を購入する際、非常にお金がかかる。制服・ジャージ・体操着・うわばき・柔道着・かばん・教科書等で15万円程かかる。また、体操着やジャージはクラスカラーになっているので人にあげたり兄弟で再度利用することがなかなかできない。 ⇒入学準備金という形で町でいくらか負担していただくと大変ありがたい。 また、クラスカラーは安全ピンで布を付ける等して再利用できるようにしてもらえると助かる。	書面質問	教育総務課	中学校入学に係る支援については、近隣自治体の助成状況等を確認しながら、充実に向けた取組を検討してまいります。 なお、中学校のジャージについては、学校によって名前の刺繍糸の色を学年ごとに変える等、学年色を採用しておりますが、学年色以外のお下がりジャージについても柔軟に対応しておりますので、お下がりのジャージの使用をお考えの場合は、あらかじめ学校へご相談ください。
24	図書館で人気の絵本(バムとケロシリーズ等)ポロボロなので新しく購入してほしい。役場以外の場所に返却ポスト(公民館やレディースプラザ等)があると本を借りやすい。	書面質問	生涯学習課	本の劣化による購入につきましても、その本の貸出し状況などを考慮して優先順位を付け、購入を進めてまいります。 返却ポストにつきましても、文化会館と役場庁舎の2箇所に設置しておりますが、半原・中津公民館でも午前9時30分から午後6時の間は本の貸出し・返却は行えますので、ご利用ください。
25	町内の飲食店に、子ども同伴でいったときに使える補助券のようなものを町からいただくと助かる。 ⇒子育ての際の良い気分転換になる。	書面質問	子育て支援課	町内飲食店の協力や、他の子育て支援事業との兼ね合いなど、様々な課題がありますので、ご提言として承ります。
26	子どもの遊ぶ場所(小沢の公民館や一本松公園等)に水道はあっても栓を閉められていたり、水道が設置せれていなかったりして手を洗うことができないので水道の自由使用ができるようにしたり、水道を設置してほしい。	書面質問	生涯学習課 都市施設課	児童館等の敷地内にある外水道蛇口につきましては、洗車等の無断使用や、蛇口の盗難、いたずら等への対策として、管理する行政区や自治会等が蛇口ハンドルを撤去しています。今回頂いたご意見は行政区へ伝えるとともに、今後、プッシュ式水栓への交換等、行政区と対応を相談してまいります。 一本松公園につきましては、隣接するありんこ作業所の水道をご利用ください。
27	自治会・PTA・子ども会の内容を見直してほしい。 ⇒PTAに関しては入学時に任意団体であることまた、学校とは全く別の団体であることをきちんと伝えてほしい。神奈川県PTA協議会でも「PTAは自主団体であり、加入については保護者の自由意思であること」「保護者一人ひとりの意思を確認し同意の上で加入いただきましょう。(加入・退会届の記入提出などの方法を採用することで意思の確認がしやすくなると思います)」等 県PTAの考えを述べています。	書面質問	行政推進課 生涯学習課	自治会は任意団体となっておりますので、活動内容につきましては、自治会内での合意形成により、検討を進めていただければと考えております。 また、PTAにつきましては、入学説明会等において、加入は任意である旨を各PTA会長・本部より説明しているほか、現在、町PTA連絡協議会や県PTA協議会等において、PTAへの任意加入に関することや組織のあり方について協議が重ねられています。教育委員会としては、子どもたちの健やかな成長には学校と保護者の連携が重要であることから、PTAは必要な組織と考えておりますので、よりよい運営方法等について情報提供を行ってまいります。
28	保育園に昼寝用のベッドを導入してほしい。	書面質問	子育て支援課	現状では園のスペースの関係、保管場所の確保など様々な課題がありますので、ご提言として承ります。
29	塀を高くするや鍵を強化するなど、園の防犯対策面について。	書面質問	子育て支援課	各園では、防犯対策として、施錠の徹底や防犯カメラの設置など、様々な防犯対策を行っておりますが、さらなる防犯対策については、今後、各園の状況を確認した上で、研究させていただきます。

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
30	①国が示す「誰でも通園制度」について、町が把握している状況を知りたい。 ②川北・宮本地区は、すべり台のある公園が少なく、遊具の揃った公園を1箇所作ってほしい。	書面質問	①子育て支援課 ②都市施設課	①国では、就労要件に関わらず、月一定時間までの利用可能枠の中で、時間単位で保育所に預けることができる「誰でも通園制度」について、現在、検討しているところです。町では、国や他市町村などからの情報を確認中ではありますが、現時点では、報道がされている以上の内容は把握できていない状況です。 ②川北・宮本地区は、児童遊園地が5箇所ありますが、それぞれの公園には、すべり台やブランコ、スプリング遊具等の遊具を設置しております。（和平児童遊園地のみ、すべり台は設置されていません。） 町では、地域内の人口等を考慮して公園等を配置しておりますが、新たな公園整備といたしまして、旧横須賀水源地跡地に、子どもたちの遊び場づくりの検討もしています。
31	元気券は子育て中の家でも大変助かっている。今後もこのような支援はあるのか。	書面質問	商工観光課	元気券については、国の補助金や「いのちを守る基金」などを財源として活用しながら数次にわたり実施してきたところですが、今回、電気代をはじめとしたエネルギー価格の高騰による家計への経済的負担を軽減するための物価高騰対策事業といたしまして、これまでと同様に国の補助金等を活用しながら、町内全世帯を対象として、1世帯あたり1万円を給付します。 対象世帯には、2月上旬から申請書を郵送しますので、申請書をご提出いただきましたら、順次口座へ振り込んでまいります。
32	児童クラブの開所時間を、現状の8時から7時30分にしてほしい。また、それが難しいならば、子供だけの登園を認めてほしい。	書面質問	生涯学習課	午前7時30分から開所いたしますと、指導員の確保や勤務形態の変更等の課題がありますほか、お子さんだけの通所につきましても、安全確保の課題がありますので、引き続き、保護者の方の勤務状況やニーズの把握などに努めながら、適正な運営について検討してまいります。
33	①子供の夜間緊急病院が少し遠いので、何か対応策はないか。 ②(提案)雨でも遊べる場所(例えばスーパーアルプスの外遊びのようなところ)がほしい。 ③(提案)小学生も小さな子も一緒に行けて、宿題もできたり、老人も集える場所がほしい。	書面質問	①健康推進課 ②生涯学習課 ③生涯学習課	①お子さんの夜間急患については、「厚木メジカルセンター」をご利用いただいておりますが、全国的に小児科医が不足している状況でもありますので、より近くへの医療機関の設置などは大変難しいのが実情であります。 なお、お子さんの夜間の体調急変にあたり、家庭での対処方法や診療の必要性等については、「かながわ小児救急ダイヤル（#8000番）」で、相談できますので、必要に応じてご利用いただければと存じます。 ②現在、雨天時に自由にご利用いただける屋根付きの施設はございませんが、町民皆さんにご利用いただける施設として、有料ではありますが、文化会館や半原・中津公民館等の施設がございますので、ご活用いただきたいと思います。 ③多世代の方が集える場所についてですが、現在、町内11ヶ所の児童館等で、宿題をしたり、自由に遊んだりできる「かわせみ広場」を実施しており、町内在住の小学生のほか、未就学のお子さんも保護者同伴であればご利用いただけます。また、町民皆さんが利用可能な施設として、文化会館や半原・中津公民館などの施設がございますので、ご活用いただきたいと思います。